

【総合交通計画】

総合交通計画は、個別の交通機関に対する施策だけではなく、総合的な見地から各交通機関を一体的に考え、長期にわたる計画を基礎とした交通施策を行なうものです。

市川市では、平成 14 年度に総合交通計画策定に係る交通実態調査を実施し、平成 16 年 3 月に「市川市総合交通計画」を策定しております。計画策定後 5 年が経過した平成 21 年 4 月に、施策の実施状況を検証し、基本方針や目標は変えずに、新たな重点施策を追加した改定版を作成しております。

本年度は、総合交通計画の見直しに向け、平成 14 年度に実施した交通実態調査から 10 年を経過したことから、渋滞の状況、歩行者や自転車の交通量、鉄道、バスの公共交通の利用状況などの交通実態の再調査を実施しております。

今後、この交通実態調査を基に、上位計画である「市川市総合計画 I & I プラン 21 第二次基本計画」（平成 23 年 4 月策定）及び見直し予定のある都市づくりの基本的な方針となる「市川市都市計画マスタープラン」（平成 16 年 3 月策定）の策定を踏まえて、「市川市総合交通計画」を見直しするものです。

【資料（市川市内の交通状況の変化）内容】

1. **交通量の変化** P 2
道路交通センサスの平成 17 年と平成 22 年の比較
※道路交通センサス
国土交通省が、5 年毎に全国の道路交通量を調査するもの
2. **渋滞長の変化** P 3
市川広小路交差点ほか渋滞している長さの調査
3. **鉄道混雑率の変化** P 4
鉄道混雑率調査の平成 14 年と平成 24 年の比較
4. **駅前広場の歩行者・自転車の交通量** P 5
駅前広場に流入する歩行者・自転車の交通量の平成 14 年と平成 24 年の比較

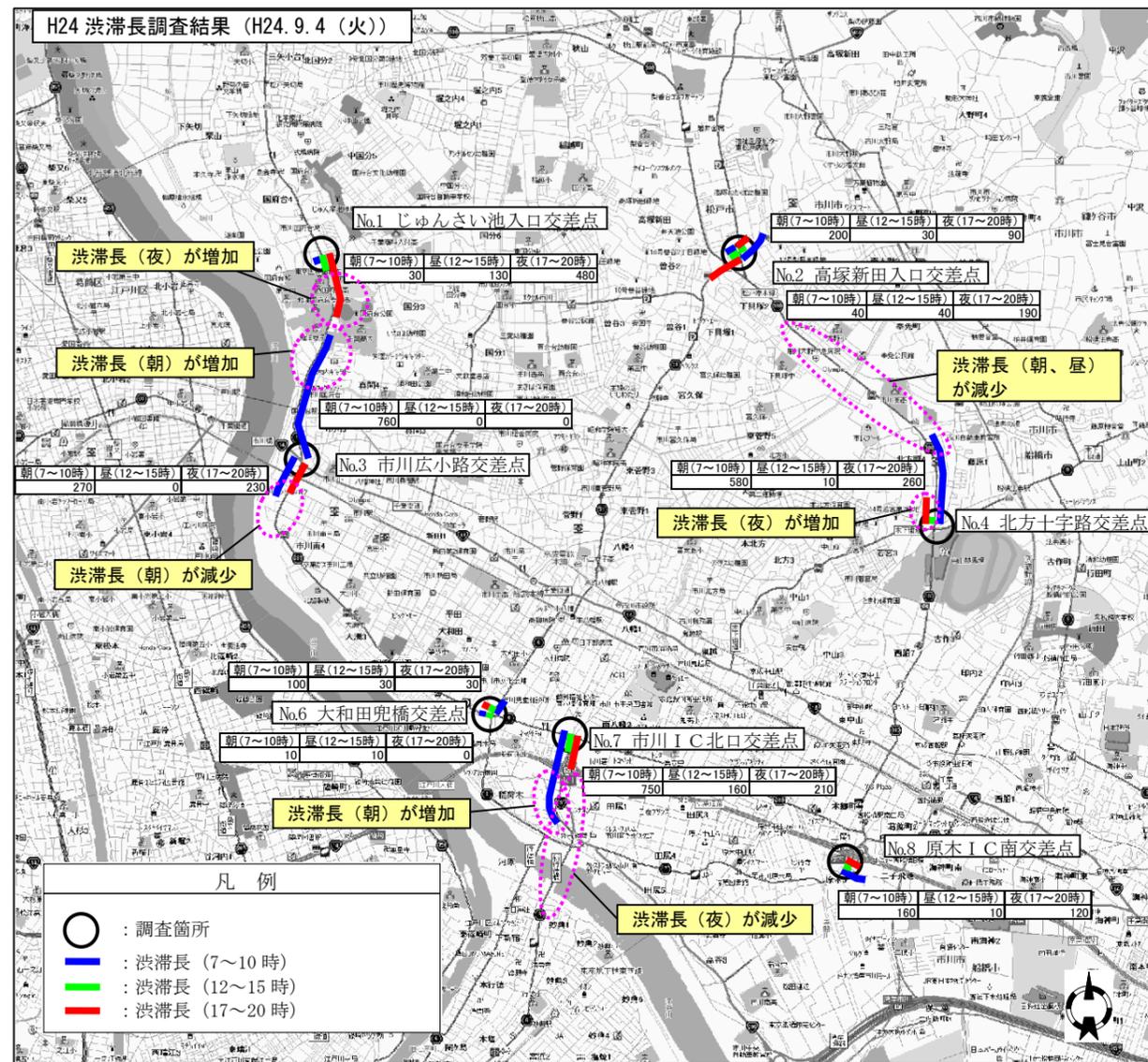
2. 渋滞長の変化

市川市内の渋滞長は、市川広小路交差点（北側：朝）、市川 IC 北口交差点（南側：朝）、北方十字路交差点（北側：夜）、じゅんさい池入口交差点（南側：夜）に於いて 200m 以上増加している。市川広小路交差点（南側：朝）、市川 IC 北口交差点（南側：昼、夜）、北方十字路交差点（北側：朝、昼）では、200m 以上渋滞が緩和されている。

表 1 渋滞長調査一覧

交差点名	時間帯	H14 渋滞長	H24 渋滞長	増減
市川広小路 交差点 (北側)	朝 (7~10 時)	540m	760m	+220m
	昼 (12~15 時)	0m	0m	0m
	夜 (17~20 時)	0m	0m	0m
市川広小路 交差点 (南側)	朝 (7~10 時)	530m	270m	-260m
	昼 (12~15 時)	0m	0m	0m
	夜 (17~20 時)	200m	230m	+30m
市川 IC 北口 交差点 (南側)	朝 (7~10 時)	470m	750m	+280m
	昼 (12~15 時)	1000m	160m	-840m
	夜 (17~20 時)	1760m	210m	-1550m
北方十字路 交差点 (北側)	朝 (7~10 時)	1350m	580m	-770m
	昼 (12~15 時)	550m	10m	-540m
	夜 (17~20 時)	40m	260m	+220m
じゅんさい池 入口交差点 (南側)	朝 (7~10 時)	0m	30m	+30m
	昼 (12~15 時)	110m	130m	+20m
	夜 (17~20 時)	170m	480m	+310m
高塚新田 交差点 (東側)	朝 (7~10 時)		200m	—
	昼 (12~15 時)		30m	—
	夜 (17~20 時)		90m	—
高塚新田 交差点 (西側)	朝 (7~10 時)		40m	—
	昼 (12~15 時)		40m	—
	夜 (17~20 時)		190m	—
大和田兜橋 交差点 (北側)	朝 (7~10 時)		296m	—
	昼 (12~15 時)		155m	—
	夜 (17~20 時)		155m	—
大和田兜橋 交差点 (南側)	朝 (7~10 時)		158m	—
	昼 (12~15 時)		144m	—
	夜 (17~20 時)		38m	—
原木 IC 前 交差点 (東側)	朝 (7~10 時)	130	160m	+30m
	昼 (12~15 時)	100	10m	+90m
	夜 (17~20 時)	290	120m	-170m

青：200m 以上の減少
赤：200m 以上の増加



3. 鉄道混雑率の変化

鉄道混雑率は、北総線上り方面、京成本線上り方面の混雑率が低下しているものの、JR 京葉線上り、東京メトロ地下鉄東西線上りの混雑率が上昇している。

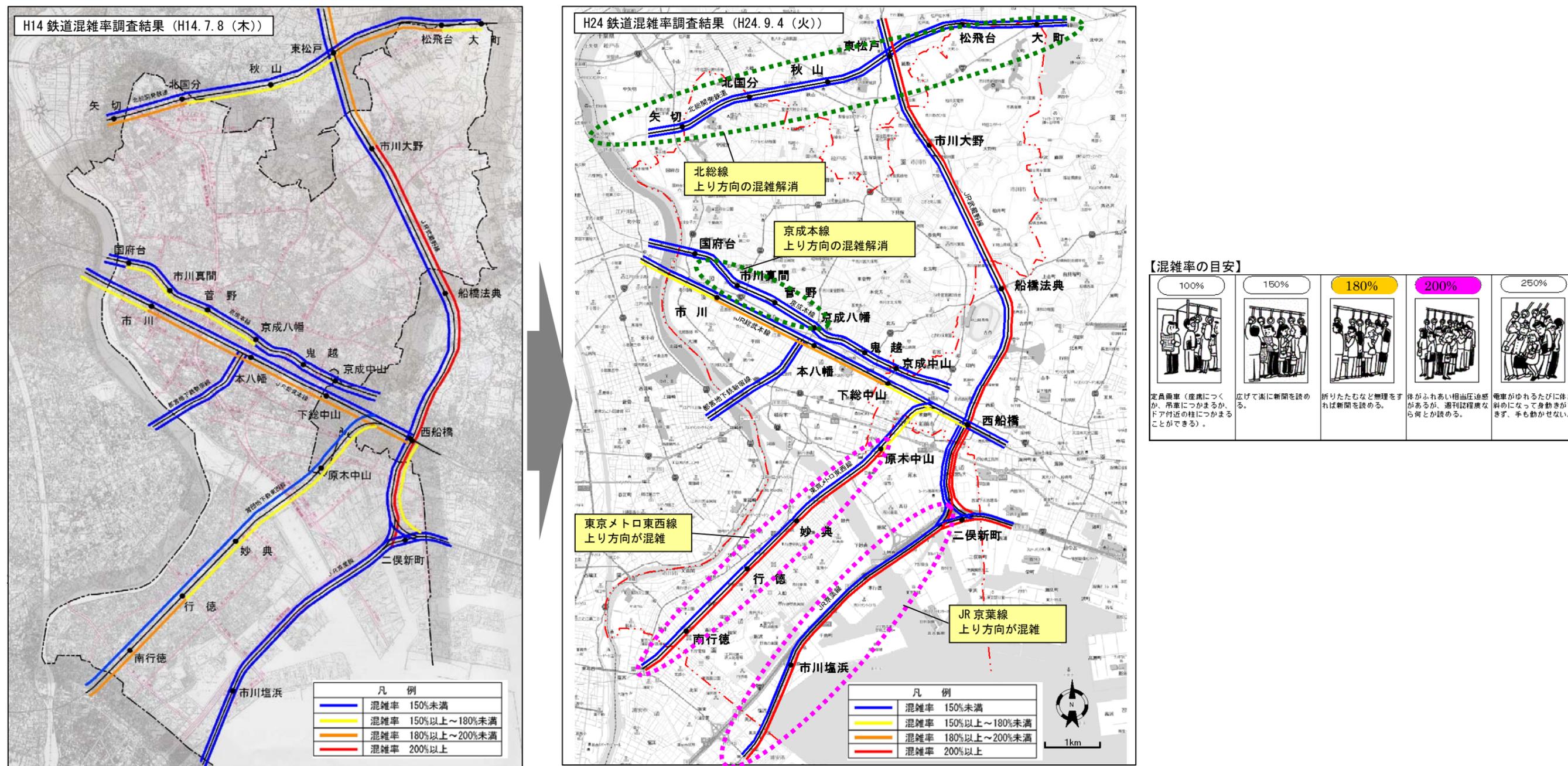


図 3 鉄道混雑率の変化 (H14、H24 調査結果より)

4. 駅前広場の歩行者・自転車交通量

駅前広場（南北合計）の歩行者の交通量は、市川駅は 120,118 人/12 時間、本八幡駅は 106,825 人/12 時間となっており、市川駅では約 14%増加している。

自転車交通量は、全駅で減少傾向にある。

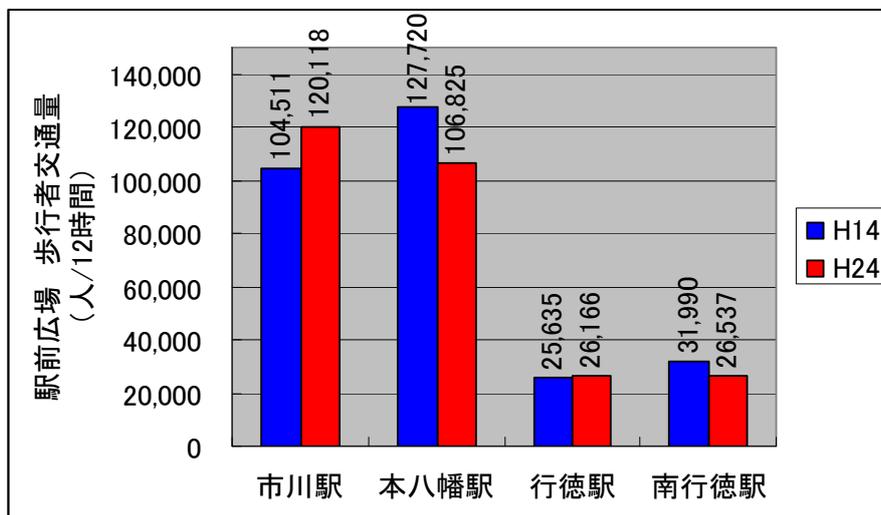


図 4 駅前広場歩行者交通量 (H14、H24 調査結果より)

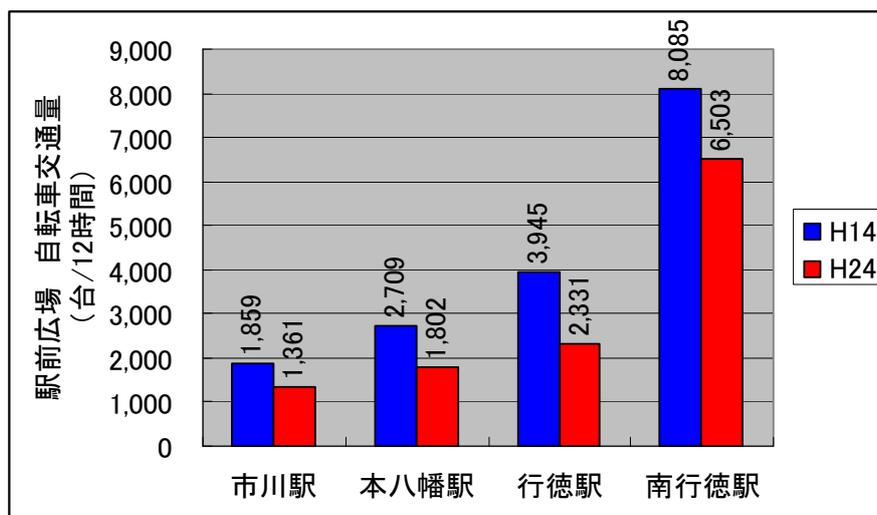


図 5 駅前広場自転車交通量 (H14、H24 調査結果より)

表 2 駅前広場 歩行者・自転車交通量 (H14、H24 調査結果より)

駅名	歩行者			自転車		
	H14	H24	増減率	H14	H24	増減率
市川駅	104,511	120,118	15%	1,859	1,361	-27%
本八幡駅	127,720	106,825	-16%	2,709	1,802	-33%
行徳駅	25,635	26,166	2%	3,945	2,331	-41%
南行徳駅	31,990	26,537	-17%	8,085	6,503	-20%